

村岡・深沢のまちづくりにおける最先端ヘルスケア産業拠点の形成について

神奈川県における広域的な計画等

【県土・まちづくり関係】(かながわ都市マスタープラン)

自立と連携による活力と魅力ある県土の形成を図るため、県土の骨格をなす地形等を踏まえて、**5つの都市圏域**を設定し、将来の県土・都市づくりの方向性を共有している。それぞれの都市圏域では、個性的で自立的な発展を図るとともに、県外や都市圏域相互におけるネットワークの充実により、より魅力的で活力ある県土・都市づくりを進めている。そこで、県土・都市づくりの要となる拠点および連携軸を設定し、自立と連携の方向性を定めている。

村岡・深沢地区においては、**都市圏域の自立を支える新たな地域の拠点**として、新駅設置に向けた取組みと新たな都市拠点の形成を進めることとしている。

地域の拠点

都市圏域の自立を支える拠点で、地域的なニーズにきめ細かく対応し、生活に密着したコミュニティレベルでの便利で快適な暮らしを支える商業・業務・サービスなどの都市機能の集積を図る。



都市圏域図

【健康・福祉関係】(ヘルスケア・ニューフロンティア政策)

県では、ヘルスケアの分野で「最先端医療・最新技術の追求」と「未病の改善」という2つのアプローチを融合させ、健康寿命を延伸し、持続可能な新たな社会システムを創造していく「ヘルスケア・ニューフロンティア」政策を進めている。

令和元年5月15日には、「村岡・深沢地区のヘルスイノベーション最先端拠点形成等に係る連携・協力に関する覚書」を締結し、持続可能な地域社会のリーディングエリアの構築を図るとともに健康寿命の延伸やヘルスケア分野の産業創出を図ることに研究を進めている。



ヘルスケア・ニューフロンティア政策

かながわ都市マスタープランでは、村岡・深沢地区において「新たな地域の拠点」形成に向けて取組むこととしており、一方、ヘルスケアの分野でも、最先端拠点形成に向けた取組みが進められていることから、ヘルスケアに関して、村岡・深沢地区の一体施行により実現するものを整理する。

ヘルスケアに関する主なまちづくりの取組み

鎌倉市深沢地区におけるまちづくり

【基本的な考え方】

人々のクオリティ・オブ・ライフ（生活の質）を向上させる概念である「ウェルネス」をまちづくりのテーマに掲げ、「働くまち鎌倉」「住みたい・住み続けたいまち鎌倉」の創造を目指す。

○ヘルスケアに関する主な取組み

賑わいや交流の創出

・本庁舎・消防本部を中心としたシビックエリアを形成し、賑わいや交流の創出を図るとともに、鎌倉駅周辺地区、大船駅周辺地区に並ぶ、第3の都市拠点の形成を目指す。

施設・機能の導入

・医療、福祉、健康増進機能等のウェルネスのまちづくりに資する業務施設・機能の導入を図る。
・ICT・AIなど、最新技術を活用した健康プログラムの提供、健康づくりに関わるサービス拠点の整備などにより、住民サービスの充実やクオリティ・オブ・ライフの向上を図る。

スポーツの賑わい等

・総合体育館やグラウンド等を一体的に整備することで、スポーツを中心とした賑わい等を図るとともに、民間事業者との連携により、ウェルネスのまちづくりに資する健康の維持・増進を図る。

ウォーカブルなまち

・歩道の緑化、セットバック等により快適な歩行空間を確保するとともに、ポケットパークや散策路等の整備を図り、ウォーカブルなまちの実現を図る。

藤沢市村岡地区におけるまちづくり

【基本的な考え方】

村岡新駅（仮称）を中心に、知的人材の集積を活かし世界に誇る「尖る創造」と地域や市民と共に創り出す「広がる創造」が相互に作用することで好循環を生み出す、新たな研究開発拠点を形成する。

○ヘルスケアに関する主な取組み

暮らしをアクティブにする環境創出

・日常的に歩く、体を動かす等の健康増進活動の展開が促進される機能の導入や、ヘルスリテラシーが高まる仕組みの構築、自家用車に依拠しない交通環境の形成など、「過ごしたくなる場」と「多様性を受け止める使いやすいモビリティ」「歩きたくなる空間」が繋がることで、より快適により健康的になる等の環境創出を図る。

創造の場づくり

・サイエンス、ヘルスケアなどの次世代をけん引する先端技術に係る研究機関の導入を図る。
・新しい知識発見や知見習得機会を生み出す機能や、日常的な運動・健康体験、地域資源などに触れる機会などを可能とする機能導入により、より楽しく健康的で、快適なライフスタイルの創造を図る。

施設・機能の導入

・最新情報・体験が得られる施設などのヘルスケア機能や、日常的な健康づくり等のための身近なスポーツ施設の導入を図る。

村岡・深沢地区の一体施行により実現するもの



暮らしをアクティブにする環境創出

- 取組みの具体例
- 健康増進活動の展開が促進される機能の導入

施設・機能の導入

- 取組みの具体例
- 最新情報等が得られるヘルスケア機能や身近なスポーツ施設等の導入

創造の場づくり

- 取組みの具体例
- サイエンス、ヘルスケア等の先端技術に係る研究機関の導入

医療・福祉産業集積地

知的産業集積地

スポーツの賑わい等

- 取組みの具体例
- スポーツを楽しむことができるプログラム等の実施

賑わいや交流の創出

- 取組みの具体例
- 複合的行政サービスや市民活動の場の確保

ウォーカブルなまち

- 取組みの具体例
- ポケットパークや散策路等の整備等

施設・機能の導入

- 取組みの具体例
- イノベーションに資する企業の積極的な誘致の展開
 - 地区内で発生するデータを活用した新規産業、周辺企業等と連携した健康産業の創出

【イノベーションを生み出す与件】

- 村岡地区の新駅により、首都圏等とのアクセス性向上
- 村岡地区、深沢地区はそれぞれ医療・福祉産業や知的産業集積地が近接

両地区一体施行とすることで、イノベーションを生み出す与件を両地区で共有

両市の連携により、相乗効果を生み出し、最先端ヘルスケア産業が集積するイノベーション拠点として、新たな都市拠点の形成を目指す